

事業者向け 放課後等ディサービス 自己評価表

	チェック項目	境			平成30年度
		はい	どちらとも いえな い	いいえ	
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	3		スペースが広いので、適切であると思います。台所スペースから奥への仕切りがなく、子どもたちが遊んでしまうため、今後仕切りをつけるか検討し、安全に過ごせる環境を整えたいと思います。
	2 職員の配置数は適切であるか	5	3		平成30年度4月より、法改正に伴い、利用者さん2.5人に対して職員1名体制で配置し適切であると思います。しかし、個別で対応が必要な際、規定の職員配置をしていても、少ないと感じることがあります。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	3		・床はフラットで、療育スペースには、安全マットを敷いており、バリアフリーです。 ・玄関に手すりがないため、設置を検討しています。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	7	3		正社員では、行っているが、非常勤職員含めて行っていない現状です。正社員で話し合ったことを、書面にて提示したり、毎日のミーティングで伝えることで全体把握、認識に努めるとともに、支援して改善が必要な際には、意見を出し合い、よりよい支援を追究していきます。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	2		アンケートのあり方を問いたいです。現在、自己評価表掲示が、国からの義務となり、以前行っていたアンケートとは異なる内容のものとなっています。実際の声をお聞きできていないように感じられたため、改善したいと思っています。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	3		・今までアンケートを実施しFBやHPへも掲載しています。 ・全職員が認識できるよう、提示していきます。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	2	2	現在、実施していません。 必要に応じ、検討していきます。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	3		・研修の実施をしています、多くはないです。 ・職員人数により、研修できない時があったため、職員の質の向上に向け受けられるよう努力します。
適切	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等ディサービス計画を作成しているか	10			・今後も継続して行っています。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	2		・アセスメントの表を使用しています。種別に応じた、細かいものではないため、検討していきます。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	10			・集団活動や外出イベント時に行っています。 ・常勤職員のみでの計画となっているため、非常勤職員も含めて、プログラムを考えていければと思います。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	2		・見通しが持てるよう、ある程度流れは決まっています。 ・平日は、天気や利用者さんの状態を考慮したうえで希望に応じ、散歩へ行ったり、ダンス等取り入れ、体を動かす活動を行っています。 ・休日は、公園やお買い物・工場意見学へ行くなど、社会経験が積める活動を提供しています。

必要な支援の提供

13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	10			<ul style="list-style-type: none"> ・課題は、一人ひとりのご要望に応じた課題提供を行い、やる気を引き出すため、個別でのプリントを提供しています。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等サービス計画を作成しているか	9	1		<ul style="list-style-type: none"> ・個別課題は、一人ひとりに応じて作成しています。 ・集団活動を取り入れています。状況により行えないことがあるため、提供できるような対策をします。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10			<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、出勤職員全体で利用者・毎日リード担当者を決めて、支援を行っています。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	3		<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の利用者さんが来園前のミーティングにて前日、前回の振り返りを行っています。 ・送迎により帰社時間が遅いため、常勤職員みでの振り返り、情報共有を行っています。今後、重要事項は書面に残し、職員間で共有を目指し支援に繋げていきます。

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	1		・毎日、サービス提供記録を書いています。支援をより密に行うため、小まめに話し合いを行い検討・改善に努めます。
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	2		・半年に一回モニタリングを行っています。今後も継続的に行っていくとともに、必要に応じ、見直しを行いより良い支援を提供できるよう努めます。 ・児童発達支援管理責任者と、正社員職員が行っているため、非常勤職員へ浸透できるような表示をします。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	6	4		・事務所内に、ガイドラインを掲示し、定期的に照らし合わせを行い、必要に応じ改善していきます。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	1		・子どもの状態に応じ、会議を行っています。また相談員さんと連携しながら、必要に応じて小まめに連絡を取っています。(管理者)
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	10			・学校へお迎えの際、各担任の先生よりその日の様子についてお知らせいただいています。また、必要に応じ、遊学館での様子についても話し、情報共有に努めています。 ・今後も継続的に連絡をとっていくとともに、休日のみの利用者さんの情報がなかなか取れないため、改善していきます。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	5	1	・リハビリに関しては必要に応じて行っています。 ・現在、医療的ケアが必要な利用者さんを受け入れていないため、行っていないが、必要があれば行っていきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		7	3	・過去に新一年生が利用する際には、発達支援事業所との情報共有を行っていました。現在新一年生がいないため、必要な際は、行っていきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		6	4	・今年度、初めて卒業生が出ますが、事業所等への移行時、直接関わる事がなかったため、行っていません。ご依頼等必要に応じて、提供していきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	3		・毎月おたより発行時に、児童発達支援センターへ行き、情報共有や連携をしています。しかし、研修や助言は受けていません。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		4	6	・現在交流ができていないため、安全面など考慮し、必要であれば今後検討していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		5	5	・町役場や市役所に聞き、行っている際には参加していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10			・連絡帳や自宅への送迎時等で、共通理解等、行っています。今後も、継続的に行っていきます。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	7	3	・現在行えていないので、ペアトレの知識を深め、必要に応じ対応していきます。
保護者への説明書	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10			・契約のときのみの説明となっているため、変更などあった際には、必要に応じて書面にて説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	2		・保護者との信頼関係を築けるよう努めます。 ・今後も、職員全員で一人一人の利用者さんについてを考えてきます。

員 任 等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	9	・平成31年3月に、3年生を送る会を開催し、保護者参加型にします。また、今後、交流の場を作っていきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があつた場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	1		・苦情があつた際には、すぐに対応できるよう努めます。 ・送迎の対応について苦情を頂きました。対象職員を送迎から外すなど、改善に努めました。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10			・HPやFB、毎月のおたよりを発行したり、状況に応じ必要なことは書面にて配布しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	10			・個人情報に十分注意しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10			・送迎時や連絡帳にて情報の共有に努めています。 ・手話・絵カード・ジャスチャー・筆談などを用いて、意思疎通を図っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	9	・地域住民を招待する活動を行っていないため、状況に応じ取り入れていきます。 ・地域展示会に出展するなどで参加していくことを検討しています。
	非 常 時 等 の 対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	2	1
39		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10			・年に3回(夏休み・春休み)に避難訓練を実施しています。また、防災センターへ行き、防災対策に努めています。
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10			・虐待の研修が不十分なため、研修の確保や勉強会を行い改善いたします。
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	3	1	・身体拘束が必要な際には、事前に保護者へ伝えることや、行った際には保護者へ説明とサービス記録へ記載しています。 ・組織的に決定して行っていないため、改善いたします。
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	9		・ご家族から聞き取りは行っていますが、意思の指示書に基づく対応をしていないため、必要に応じて対応します。
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10			・ヒヤリハットを作成し、周知できるようにしています。 ・日々の中で、見過ごしてしまうことがあるので、細かなところにも、ヒヤリハットな意識を持ち、事前に周知できるようにします。